

研究所だより

NO.3

運営委員会が終了！ 所員研究がスタートしました！

～ 研究主題「これからの時代を担う教職員の資質能力の向上」～



5月11日(木)、風〜る大研修室において、委嘱状交付式及び第1回教育研究所運営委員会が開催されました。委嘱状交付後、表教育長より、運営委員への感謝と「研究所には稚内市に限らず、研修センターと共に宗谷管内の先生方の資質能力向上におき、研究を推進してほしい。」と、研究所への期待と激励の挨拶がありました。

続いて、運営委員会の冒頭、委員長に校長会代表の工藤真校長、副委員長には教頭会代表の松本ちひろ教頭を選出しました。議長である工藤校長先生のご挨拶に続き、船木所長が、「教育研究所は各関係機関と連携し、稚内市の教育行政の執行並びに学校の教育実践に役立つ、調査・研究、研修活動、資料提供などを通して、稚内市の教育の充実、発展に尽くすことを運営目標とし、研究、研修、広報、事務所管事業などの業務推進に努める」と、業務内容の具体案について説明を行いました。

その後、運営委員の皆さんから提案に対する活発な論議が行われた後、今年度の運営方針や活動計画、会計案について承認いただきました。(提案内容と、運営委員の主なご意見は右の通りです。)

また、12日の第1回所員会議では、今年度の所員の業務、研究内容、研究の進め方について説明するとともに、まずは全員でタブレット活用状況調査に、その後に国語及び算数・数学の9年間を見通した資質・能力系統一覧の作成に取り組むことを確認しました。これから1年間、所員の皆さんの専門性の向上に寄与できるように、また、学校現場の課題解明の一助になるよう、所員研究や研修に取り組んでいきますので、ご協力の程、宜しくお願いいたします。

21日、所員会議に先立ち、この5月をもって退任した表教育長より、所員1人1人に委嘱状が交付されました。また、「稚内や宗谷の現状や課題から何をすべきか考えるが、研究所の役割は大きい。何をすべきかのきっかけづくりを期待している。そして、研究所における所員の役割は大きい。現場の業務と兼ねての大変さがある中で所員をやっていただく事にお礼申し上げる。先生方の頑張りを各教育委員会は応援したいと思っている。頑張りを発信することも研究所の役割として期待している。」と、ご挨拶いただきました。



稚内市教育研究所 研究所員及び職員

稚内市教育研究所 運営委員

よろしくお願いします!!

役職	氏名	学校名	所属
委員長	工藤 真	声問小学校	稚内市校長会
副委員長	松本 ちひろ	稚内南中学校	稚内市教頭会
委員	齊藤 康輔	潮見が丘中学校	稚内市教育研究会
委員	佐々木 玲	稚内中央小学校	稚内市教育研究会
委員	中村 繁仁	天北小学校	稚内市教育研究会
委員	戸田 太一	大岬小学校	稚内市教育研究会
委員	伊藤 久恵	稚内中央小学校	市街地9校の 小中学校
委員	牧野 照子	稚内南小学校	
委員	芳賀 拓実	稚内東小学校	
委員	手塚 悦子	潮見が丘小学校	
委員	坂田 直亮	稚内港小学校	
委員	太田 千絵	稚内中学校	
委員	泉 雄大	稚内南中学校	
委員	成田 真治	稚内東中学校	
委員	齊藤 康輔	潮見が丘中学校	

役職	氏名	所属等
所長	船木 真澄	教育委員会
副所長	阿部 光宏	稚内市校長会【港小】
副所長	佐近 強	教育委員会
事務局長	皆森 伸一	稚内市教頭会【宗谷中】
所員	永井 久美子	稚内中央小学校
所員	池田 克巳	稚内南小学校
所員	橋村 亮一	稚内東小学校
所員	手塚 悦子	潮見が丘小学校
所員	太田 千絵	稚内中学校
所員	泉 雄大	稚内南中学校
所員	森河 葉子	稚内東中学校
所員	阿部 諭	潮見が丘中学校
専任所員	高橋 賢二	教育委員会
グングン塾	正木 玲子 石川 明子 館野 正子	
指導員	山本 聡 椿 隆志 門馬 悦子	
補助員	村上 千栄子 金子 つぼみ	
	高谷 千江美 玉澤 有美	

◇所員研究

○ テーマを設定しての所員研究

① 調査・研究

「稚内市タブレット活用状況調査」を実施

- ・ 令和3年度実施のアンケートをベースにし、項目を追加して実施
- ・ 集計・分析し、課題や要望に応じた取組を推進(Google 講座、ICT 活用講座など)

② 資料提供

「指導用語・内容」一覧の作成

- ・ 9年間で育む、国語及び算数・数学の資質・能力系統一覧を作成
- ・ 作成した資料に関わる取組(授業案づくり、提案・模擬授業などの講座を実施)

◇研修講座の開催

○ 各種研修講座やワークショップの開催

① 研修、講座の内容

- 例年取り組んでいる講座に加えて、
- ・ 中学校国語科デジタル教科書活用講座
- ・ 英語科・外国語活動研修講座/ALT 研修会
- ・ 小・中学校英語の授業づくりワークショップ～with ALT
- ・ 学習評価・評価システムについて
- ・ 小学校国語・算数授業づくり講座 他

② 開催方法の工夫

→ 対面を中心に実施。後日、アーカイブ配信。

③ 開催場所の工夫

→ 教育研究所・研修室1のほか、学校での開催も可能

④ 開催時期・開始時間

→ 内容、参加対象に応じて、平日又は長期休業中に開催

◇広報

- 研究所だよりの発行
- HP の運営管理

◇事務・所管連携業務

- ALT 派遣
- 放課後学カグングン塾
- 各種調査・アンケートの集計、分析 他

◇資料の提供

○ 閲覧コーナー

- ・ 稚内市教育研究所所報、道内各地研修センター・教育研究所の研究紀要や所報、関係機関、団体の発行物
- ・ 教育関係書籍・雑誌、学習指導要領
- ・ 小学校教科書(全出版社)、中学校教科書
- お知らせコーナー(廊下の掲示板)
- ・ 研究所便り・グングン便り、研究会の案内など

運営委員の皆さんから、貴重なご意見を沢山いただきました。ありがとうございました。

タブレット活用状況調査について

- ・ 実態を把握するのは大切なこと
- ・ 項目は、昨年度との比較だけではなく、他地域との比較ができるような項目を追加して実施してはどうか。
- ・ アンケート結果を自校でも活用したい。早期の実施を望む。

「指導用語・内容」一覧の作成について

- ・ 作成のベースにする潮見小の資料は大変素晴らしい。9年間で育む資質能力を整理した資料を共有したい。
- ・ 前後の学年や校種間の系統を把握しやすい。多忙な先生方にとっては大変有難い。
- ・ 育成すべき資質能力を押さえた授業づくりに生かせる。

研修講座について

- ・ 管外から講師を招くのも良いが、稚内市や管内の先生方に講座の講師をやっていたことが人材育成にもつながる。
- ・ 小学校授業づくり講座の案内も中学校にいただきたい。また、中学校の授業づくり講座も企画していただきたい。
- ・ 中学校国語科デジタル教科書について研修し、活用していきたいと考えていたので、研究所で企画していただくのは有難い。
- ・ 学習評価(評価規準や評価システムなど)について早い時期に他校と情報交流し、検討したい。

新職員「高橋 賢二」です。宜しくお願いいたします。



2月下旬より不在となっていた研究所の職員ですが、5月16日より新職員が勤務を開始しました。主に、ALT の送迎や学校との連絡調整、行事予定の作成などを行います。皆様には今後お世話になりますが、どうぞ宜しくお願いいたします。